

# 青年農業者の育成

～未来の八女農業を担う人材育成～

## 【要 約】

新規就農者に対し、栽培に関する基礎講座および仲間づくりを支援する意見交換会を実施した。就農希望者に対しては、八女農推協に設置された「新規就農支援対策会議」と連携し、就農希望の相談に対応した。青年農業者クラブ（4HC）に対しては、プロジェクト活動に対する支援や、地域とのつながりを深める取り組みを支援した。

## 【目 的】

後継者不足による生産量の減少や産地規模の縮小が危惧されている。そこで、地域農業や産地の維持・発展のため、将来を担う青年農業者を育成する。

### 1 活動対象の概況

- (1) 新規就農者 27人（H22：26人、H23：23人、H24：19人）
- (2) 新規就農希望者
- (3) 八女地区青年農業者クラブ（八女地区4HC） 13人（H25）

### 2 活動の内容等

#### (1) 新規就農者の育成

就農3年未満の新規就農者を対象とした新規就農者研修会を実施し、栽培技術の向上を目的とした病害虫及び土壌に関する基礎講座や、仲間づくりの支援のための意見交換会を実施した。栽培技術不足や交流の場が少ないことなどの不安が語られる一方、所得向上の夢なども語られた。

#### (2) 新規就農希望者の支援

管内市町、JA、普及センターが協力して、新規就農者の相談対応から就農までを一元的に支援することを目的に、八女地域農業振興推進協議会に設置された、新規就農支援対策会議と連携し、就農調査の様式統一や、個別面談などを実施し、幅広い就農希望の相談に対応した。

#### (3) 青年農業者の育成支援

4HCクラブのプロジェクト活動である、地元農産物を利用した加工品開発や販売、ブドウの品質向上に対する支援を行った。また、地域の食育活動への協力として、地元の幼稚園や保育園児による農作業体験や饅頭作りをサポートし、地域とのつながりを支援した。さらに、南筑後地域の青年農業者との交流を図るため、技術交換大会の共同開催を支援した。



写真1 新規就農者研修会  
(意見交換会の様子)



写真2 4HCプロジェクト活動支援1  
(八女市4HC、地域の祭りでの販売)



写真3 プロジェクト活動支援2  
(黒木町4HC、ブドウ品質向上技術の検討)

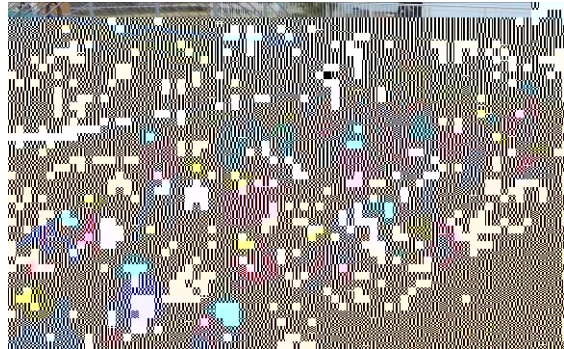


写真4 黒木町4HC食育活動支援

### 3 活動の成果

#### (1) 新規就農者の育成

- ・研修会の開催により、技術の向上と情報交換を促進でき、就農意欲の向上につながった。また、新規就農支援対策会議による空ハウスや研修受け入れ可能な農家の情報などを関係機関が常に共有できる環境を整備したことにより、新規に27人が就農した。(9月時点)

#### (2) 青年農業者の育成支援

- ・加工品の開発や販売では、商品数を増やすなど、効果的な販売を意識した工夫がクラブ員から提案され、今後の農業経営に生かせる貴重な経験が蓄積された。
- ・栽培技術向上の取り組みでは、資材に対する知見が得られると共に、プロジェクトを通して「勘」ではなく「知識・技術」として習得できた。更に、得られた成果を生産者全体で共有化する取組みが始まっている。
- ・食育活動を通して地域と関わりを継続しており、将来の地域のリーダーとしての自覚が醸成されている。

### 4 今後の見通し又は課題

#### (1) 新規就農者及び新規就農希望者

- ・「新規就農支援対策会議」の機能を強化し、新規就農支援対応の効率化や、提供する情報の共有化を図る。

#### (2) 青年農業者

- ・プロジェクト活動等への支援を強化し、経営管理・技術研鑽などの経験の場を充実させる。

課題名：青年農業者の育成 平成24～26年